

大学等における修学の支援に関する法律に基づく静岡県立農林環境専門職大学等の授業料及び入学料の減免に関する規程

(目的)

第1条 この規程は静岡県立農林環境専門職大学等の授業料等減免等取扱要綱（以下「要綱」という。）第44条の規定に基づき、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号。以下「修学支援法」という。）に基づく、静岡県立農林環境専門職大学及び静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（以下、「専門職大学」という。）の授業料及び入学料の減免について、修学支援法、大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号。以下「修学支援法施行令」という。）及び大学等における修学の支援に関する法律施行規則（令和元年文部科学省令第6号。以下「修学支援法施行規則」という。）並びに文部科学省の定める高等教育の修学支援新制度授業料等減免事務処理要領に定めるもののほか必要な事項を定めるものとする。

(授業料及び入学料の減免の申請)

第2条 要綱第2条第1項第1号の規定に基づく授業料及び入学料の減免を申請するにあたり、要綱第5条に規定する学長が必要と認める書類は、別表1に定めるとおりとする。

2 要綱第5条第1号に規定する授業料及び入学料の減免の対象者の認定に関する申請書（要綱様式第1号）の受付等は別表2に定めるとおりとする。

(授業料及び入学料の減免の知事への承認申請)

第3条 学長は、要綱第6条の規定により実情調査を行い、申請者が要綱第2条第1項第1号に規定する減免の対象者と認められるか否かについて、要綱第5条に規定する書類に授業料及び入学料の減免に係る意見書（規程様式第6号）を付して、知事へ送付するものとする。

(授業料及び入学料の減免申請者への承認又は不承認の通知)

第4条 知事は、要綱第7条の規定により減免の承認又は不承認の決定を行った場合は、直ちに別表3に規定する書類を学長を経由して申請者に通知するものとする。

(授業料減免の継続)

第5条 要綱第8条の規定に定める学長が必要と認める書類は、別表4のとおりとし、受付等は別表2に定めるとおりとする。

2 継続の知事への承認申請は、第3条を準用する。また知事は、要綱第8条の規定により減免の継続の承認又は不承認の決定を行った場合は、直ちに別表5に規定する書類を学長を経由して申請者に通知するものとする。

(その他)

第6条 要綱第2条第1項第1号に基づく減免申請を行い、要綱第7条及び要綱第8条

第2項に基づく承認を受けた減免の対象者に対しての要綱第9条に規定する別に定める書類は、別表6のとおりとする。

第7条 この規程に定めるもののほか、規程の取扱いについて必要な事項が生じた場合はその都度定めるものとする。

付 則

(施行時期)

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

付 則

(施行時期)

この規程は、令和3年5月14日から施行する。

付 則

(施行時期)

この規程は、令和6年4月18日から施行する。

付 則

(施行時期)

この規程は、令和7年4月1日から施行する。

別表1（第2条関係）

区分	様式	書類
<p>(1) 要綱第2条第1項第1号に基づく減免を申請しようとする者のうち、独立行政法人日本学生支援機構に関する省令（平成16年文部科学省令第23号。以下「機構省令」という。）第23条の4の規定による学資支給金（以下「学資支給金」という。）の申請を行わない者</p>	<p>ア 申請者本人及び生計維持者に関する申告（規程様式第1号）</p> <p>イ 編入学・転学の履歴（規程様式第2号） ※編入学又は転入学をした者のうち専門職大学に入学する前に2校以上に在学していた者に限る。</p> <p>ウ 家計の急変に係る申告書（規程様式第3号） ※家計の急変を理由に申請を行う者に限る。</p> <p>エ 休職証明書（規程様式第4号） ※家計の急変を理由に申請しようとする者のうち、家計急変の事由が「申請者及び修学支援法施行規則第10条第4項に規定する生計維持者（以下「生計維持者」という。）が怪我又は病気のため、半年以上、就労が困難」である場合に限る。</p>	<p>ア 申請者及び生計維持者に係る以下の書類 （ア）住民票の写し （イ）課税証明書（課税標準額、調整控除額、調整額、扶養親族の数、合計所得金額、総所得金額等及び本人該当区分が記載されたもの）</p> <p>イ 申請者又は生計維持者のいずれかが生活保護法（昭和25年法律第144号）の規定による生活扶助を受給している場合は、1月1日時点の生活保護受給証明書</p> <p>ウ 申請者が修学支援法施行規則第10条第4項第2号イからハマまでに該当する場合は、その事実がわかる日付が記載された証明書類</p> <p>エ 申請者が外国籍の場合は、在留資格及び在留期限が分かる証明書類</p> <p>オ 家計の急変を理由に申請を行うものは、家計の急変に係る申告書（規程様式第3号）の家計急変の事由について、事由が発生したことが分かる証明書類及び事由が発生した該当者の所得を証明する以下の書類 （ア）雇用主が発行した給与明細書又は給与見込書（事由発生後毎月分。複</p>

		数箇所から給与を得ている場合全ての証明書 (イ) その他の所得(住民税の課税対象となる全ての所得を含む。)がある場合はそれを証明する書類 (ウ) 申請者及び家計急変事由に該当しない生計維持者の課税証明書(課税標準額、調整控除額、調整額、扶養親族の数、合計所得金額、総所得金額等及び本人該当区分が記載されたもの)
(2) 授業料及び入学料の減免を申請しようとする者のうち、修学支援法施行規則第10条第2項第1号イ又は第2号イに該当しない者	大学等における修学の支援の措置に係る学修計画書(規程様式第5号)	/

別表2 (第2条関係)

区分	授業料		入学料
	前期	後期	
学内掲示	2月上旬	7月上旬	/
書類交付	2月中旬から申請期限まで	7月中旬から申請期限まで	/
申請受付	申請期限の1か月前から		入学手続期間から
申請期限	学長が指定する日		

※本表の規定にかかわらず、家計の急変を理由に申請を行う場合は、家計急変事由の発生から3か月以内を期限とする。ただし、入学前年の1月以降の家計急変により申請は、入学後2か月以内を期限とする。

別表3 (第4条関係)

区分		様式
承認	通常の申請	授業料及び入学料減免認定結果通知書(規程様式)

		第7号)
	家計急変による申請 ※入学科減免有り	授業料及び入学科減免認定結果通知書(家計急変)(規程様式第8-1号)
	家計急変による申請 ※入学科減免無し	授業料減免認定結果通知書(家計急変)(規程様式第8-2号)
不承認		授業料及び入学科減免認定結果通知書(不認定)(規程様式第9号)

別表4 (第5条関係)

区分	様式	書類
(1) 要綱第2条第1項第1号に基づく減免を継続して申請しようとする者のうち、学資支給金の申請を行わない者	<p>ア 申請者本人及び生計維持者に関する申告(規程様式第10号)</p> <p>イ 家計の急変を理由に申請を行う者は、アに代えて、家計急変の事由が生じた者に関する現況届(規程様式第11号)</p>	<p>ア 別表1右欄のアからエまでに掲げる書類</p> <p>イ 家計の急変を理由に申請を行う者は、家計急変事由が発生した該当者の所得を証明する以下の書類(ただし、死亡の場合は、再婚等による生計維持者の変更が無い限り提出不要)</p> <p>(ア) 雇用主が発行した給与明細書(事由発生後毎月分。申込時に提出したものに追加して提出。複数個所から給与を得ている場合全、その全ての給与証明が必要)</p> <p>(イ) その他の所得がある場合、それを証明する書類</p>
(2) 授業料及び入学科の減免を継続して申請しようとする者のうち、修学支援法施行規則第10条第2項第1号イ又は第2号イに該当しない者	別表1第2号中欄に同じ	

別表5（第5条関係）

区分		様式
承認	(1) 修学支援法施行規則第12条に基づく適格認定における学業成績の判定を行った結果、「警告」に該当する場合（※1）	適格認定における学業成績の判定結果通知（警告）（規程様式第12-1号）
	(2) 前号に該当しない場合	適格認定における学業成績の判定結果通知（規程様式第12-2号）
	(3) 修学支援法施行規則第13条第1項に基づく適格認定における収入額・資産額等の判定を行った場合	適格認定における収入額・資産額の判定結果通知（規程様式第13-1号）
	(4) 前号のうち家計急変による申請による場合	適格認定における収入額・資産額の判定結果通知（規程様式第13-2号）
不承認	(1) 修学支援法施行規則第15条第1項または第16条に該当する場合	認定取消通知書（規程様式第14号）
	(2) 修学支援法施行規則第18条第1項に該当する場合	認定の効力の停止に関する通知（規程様式第15号）

別表6（第6条関係）

区分	様式
(1) 修学支援法施行規則第9条第2項に規定する要件の変更があった場合	国籍・在留資格等の変更届（規程様式第16号）
(2) 生計維持者の変更があった場合	生計維持者の変更届（規程様式第17号）
(3) 修学支援法による授業料及び入学料の減免支援についての認定の効力の停止を申請する場合	支援停止申請書（規程様式第18-1号）
(4) 前号による申請を行った者が、認定の効力停止の解除及び支援の再開を求める場合	支援停止解除（支援の再開）申請書（規程様式第18-2号）

規程様式第1号（第2条関係）（用紙 日本産業規格A4縦型）

申請者（本人）について

申請者 （本人）	国籍	日本国 ・ 日本国以外
	在留資格	(国籍が「日本国以外」の人のみ回答)
		永住者・法定特別永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者
	期在 限留	(在留資格が「法定特別永住者」、「永住者」以外の人のみ回答)
(西暦) 年 月		
永住 意 思 す る	(在留資格が「定住者」の人のみ回答) あり ・ なし	
<p>在学・履歴情報（通っていた進学前の高等学校等のうち最初に卒業した学校について）</p> <p>※高卒認定試験合格者等の場合は、試験名と合格年月を記入して下さい。</p>		
学校名 (出身学校名)		
卒業年月		年 月
<p>あなたは、静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）の1年次に入学しましたか。（編入学又は転学により本校の2年次以上に入学した場合は「いいえ」を選んでください。現在、専攻科に在学している場合は、「いいえ」を選んでください。）</p>		
はい ・ いいえ		
(上記「いいえ」と答えた人のみ回答)		
<p>静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校へ入学した年月（本校の専攻科の学生で本校の本科に通っていた場合は、本科に入学した年月）</p>		
(西暦) 年 月		
<p>静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校に在籍していた最終年月（本校の専攻科の学生で本校の本科に通っていた場合は、本科に入学した年月）</p>		
(西暦) 年 月		
<p>静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ありますか。（本校の専攻科の学生で本校の本科に通っていた場合は、別の学校にも在学していたことがあれば、「はい」を選んでください。）</p>		
はい ・ いいえ		
(※) 「はい」と答えた人は、別紙2をあわせて提出してください。		

※ 給付型奨学金を申し込まず、授業料等減免のみ申請する場合に提出

施設等 在籍 状況	あなたは社会的養護を必要とする、あるいは高等学校等在籍時に必要としていた人ですか。	
	はい ・ いいえ	
	(上記「はい」と答えた人のみ回答)	
	児童養護施設に入所 ・ 児童自立支援施設に入所 ・ 児童心理治療施設に入所 ・ 自立援助ホームに入所 ・ 里親に養育 ・ ファミリーホームで養育	
日本学生支援機構奨学金の利用有無について		
※現在、利用している場合は奨学生番号を記入してください。		
	奨学生番号	

生計維持者について

同一世帯に父母ともいる場合、収入の有無に関わらず、必ず父母とも「生計維持者」の欄に記入してください。

(生計維持者とは、申請者の家計を支えている者であり、原則父母としています。父母がいない場合は、代わって生計を維持している者となります。(最大2名))

生計 維持者 1	フリガナ		申請者との 続柄		
	氏名				
	現住所	( <input type="checkbox"/> 申請者と同じ場合は左に✓を入れてください。 )			
		〒 —			
	生年月日	(西暦)	年	月	日生 ( 歳)
	〇〇年1月1日時点で生活保護法の生活扶助を受給している。		はい ・ いいえ		
	〇〇年1月1日時点で日本国内に住民票の登録がある。		はい ・ いいえ		

生計 維持者 2	フリガナ		申請者との 続柄		
	氏名				
	現住所	( <input type="checkbox"/> 申請者と同じ場合は左に✓を入れてください。 )			
		〒 —			
	生年月日	(西暦)	年	月	日生 ( 歳)
	〇〇年1月1日時点で生活保護法の生活扶助を受給している。		はい ・ いいえ		
	〇〇年1月1日時点で日本国内に住民票の登録がある。		はい ・ いいえ		

資産の申告

申請者（あなた）と生計維持者（原則父母）の資産の合計は2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）ですか。	はい ・ いいえ
---	----------

※ 「いいえ」を選んだ場合は、基準を満たしていないため、授業料及び入学金の減免を受けられません。

申請者（あなた）と生計維持者（原則父母）の資産額 (1万円未満は切り捨てて記入)	申請者 (あなた)	生計維持者 1	生計維持者 2

※ 申請者（あなた）と生計維持者（原則父母）に関する市町村発行の最新の「住民票の写し」及び「課税証明書」（原本）を添付してください。課税証明書には、次の項目が記載されていることが必要です。

①課税標準額 ②調整控除額 ③調整額 ④扶養親族の数 ⑤合計所得金額 ⑥総所得金額等 ⑦本人該当区分

※ 申請者や生計維持者のいずれかが生活保護法の生活扶助を受給している場合には、1月1日時点の生活保護受給証明書を添付してください。

※ 社会的養護を必要とする、あるいはしていた方の場合、生計維持者の欄は記入不要です。児童養護施設等の在籍又は退所証明書を添付してください。

※ 外国籍の方は、在留資格及び在留期限がわかる証明書を添付してください。

※ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料及び入学金減免の認定及び静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料及び入学金の減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

※ 給付型奨学金を申し込まず、授業料等減免のみ申請する場合に提出

規程様式第2号（第2条関係）（用紙 日本産業規格A4縦型）

### 編入学・転学の履歴

静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合は、本紙を提出してください。

- 編入学・転学とは、ある学校から別の学校の2年次以上に入学する場合をいいます。
- ※ 例えば、ある大学の1年次を修了した後、別の大学の2年次に入学する場合はこれに該当します。（ただし、ある大学の1年次を修了した後、1年以上を経過して、別の大学の2年次に入学した場合は、含まれません。）
- ※ 別の学校の1年次に再入学するものは含みません。

※ 「学校」は、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校を指します。

	入学年月	在籍していた最終年月
はじめて入学した学校	(西暦) 年 月	(西暦) 年 月
2つ目の学校	(西暦) 年 月	(西暦) 年 月
3つ目の学校	(西暦) 年 月	(西暦) 年 月
4つ目の学校	(西暦) 年 月	(西暦) 年 月
5つ目の学校	(西暦) 年 月	(西暦) 年 月



※ 給付型奨学金を申し込まず、授業料等減免のみ申請する場合に提出

※生計維持者が1名のみである場合は、下表は記入不要です。

生計維持者2	氏名		続柄		
	家計急変の事由				
	生計維持者2の状況について、下記のうち該当するものを選択してください。				
	<input type="checkbox"/> A：死亡 <input type="checkbox"/> B：怪我又は病気のため、半年以上、就労が困難 <input type="checkbox"/> C：失職（失業） ※定年退職や正当な理由のない自己都合退職などを除く。 <input type="checkbox"/> D：震災、火災、風水害等に被災 <input type="checkbox"/> E：A～Dのいずれにも該当しない（事由が発生していない）				
	家計急変の事由が発生した年月 (上記でA～Dを選んだ人は記入してください)		(西暦)	年	月
	上記「家計急変の事由」で、「D：震災、火災、風水害等に被災」を選択した場合、以下を記入してください。				
	<u>災害の内容</u> （該当するものを選んでください） <input type="checkbox"/> 地震、風水害、噴火等の自然災害 <input type="checkbox"/> 火災又は爆発等 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
<u>申込時点での状況</u> <input type="checkbox"/> 被災により死亡 <input type="checkbox"/> 被災により生死不明（行方不明） <input type="checkbox"/> 被災により就労困難 (上記で「被災により就労困難」を選んだ人は記入してください)					
<u>就労困難の理由</u> <input type="checkbox"/> 被災による傷病 <input type="checkbox"/> 災害の影響で勤務先(又は経営している会社)が倒産、廃業又は一時的に休業 <input type="checkbox"/> 災害の影響で自営業を廃業又は一時的に休業 <input type="checkbox"/> 災害の影響で通勤困難（道路の崩落、公共交通機関の長期運休等） <input type="checkbox"/> その他（ ）					

※「B：怪我又は病気のため、半年以上、就労が困難」に該当する被雇用者の場合、（別紙4）をあわせて提出してください。



## 休職証明書

静岡県知事 氏名 様

氏名	
生年月日	年 月 日
住所	
所属(職名)	
休職理由	
休職期間	休職開始日 年 月 日 休職終了日 年 月 日 ※終了日が確定していない場合は、「予定の終了日」または「未定で終了予定日が記載できない」とご記入ください。
休職中の給与	休職中の給与 有給 / 無給 ■有給の場合の給与月額支払額 円 ※休職中の給与について、有給又は無給どちらかに○をつけてください。 ※有給の場合の給与月額支払額を記載されない場合は、給与規定を添付してください。

上記の通りであることを証明します。

年 月 日

<証明者>

【住所】

【勤務先】

【役職・氏名】

印






注) 記述しきれない場合には、別紙に記述のうえ添付してください。

以下、教職員記入欄

### 総合判定結果

1.から3.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、

- 在学中の学修意欲等があると認められる。
- 在学中の学修意欲等があるとは認められない。

授業料及び入学料の減免に係る意見書

年 月 日

静岡県知事 氏名 様

静岡県立農林環境専門職大学  
(静岡県立農林環境専門職大学短期大学部)

学長 氏名

静岡県立農林環境専門職大学等の授業料等減免等取扱要綱第6条の規定に基づき、下記申請者に係る関係書類の審査及び実情調査を行った結果、減免の対象者に該当する(該当しない)と判断しましたので、次のとおり意見を提出します。

申請者	学部	学科 第	学年
学生番号	氏名		

減免内容※該当する場合のみ	
【授業料及び入学料減免の種別・期間】 <input type="checkbox"/> 授業料 (令和 年度 (前期・後期)) <input type="checkbox"/> 入学料	
【授業料及び入学料の減免の内容】 <input type="checkbox"/> 第Ⅰ区分 (満額) <input type="checkbox"/> 第Ⅰ区分 (多子世帯) <input type="checkbox"/> 第Ⅱ区分 (満額の2/3) <input type="checkbox"/> 第Ⅱ区分 (多子世帯) <input type="checkbox"/> 第Ⅲ区分 (満額の1/3) <input type="checkbox"/> 第Ⅲ区分 (多子世帯) <input type="checkbox"/> 第Ⅳ区分 (満額の1/4) <input type="checkbox"/> 第Ⅳ区分 (多子世帯) <input type="checkbox"/> 多子世帯	
【減免額】 授業料 ( ) 円 ( 月～ 月分) 入学料 ( ) 円 計 ( ) 円	
【減免後の納付額】 授業料 ( ) 円 ( 月～ 月分) 入学料 ( ) 円 計 ( ) 円	
【還付額】 授業料 ( ) 円 ( 月～ 月分) 入学料 ( ) 円 計 ( ) 円	

該当する理由 (該当しない理由)

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名

（第Ⅰ区分に該当する場合のみ公印押印）

授業料及び入学料減免認定結果通知書

年 月 日付けで申請のあった静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免について、対象者に認定し、下記のとおり、授業料及び入学料の減免を行いますので通知します。

記

1. 減免区分

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 第Ⅰ区分（満額の支援）     | <input type="checkbox"/> 第Ⅰ区分（多子世帯） |
| <input type="checkbox"/> 第Ⅱ区分（満額の2/3の支援） | <input type="checkbox"/> 第Ⅱ区分（多子世帯） |
| <input type="checkbox"/> 第Ⅲ区分（満額の1/3の支援） | <input type="checkbox"/> 第Ⅲ区分（多子世帯） |
| <input type="checkbox"/> 第Ⅳ区分（満額の1/4の支援） | <input type="checkbox"/> 第Ⅳ区分（多子世帯） |
|  | <input type="checkbox"/> 多子世帯       |

2. 上記減免区分が適用される期間

令和 年 月 ～ 令和 年 月

3. 減免額等

	基本額 ①	減免額 ②	減免後確定額 ③=①-②	納付済額 ④	還付額 ⑤=④-③	今後納付が必要な額
入学料						
授業料						

※〇月〇日までに授業料 円を納付してください。

※本通知は、重要な書類ですので、大切に保管してください。

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名

（第 I 区分に該当する場合のみ公印押印）

授業料及び入学料減免認定結果通知書

年 月 日付けで申請のあった静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免について、対象者に認定し、下記のとおり、授業料及び入学料の減免を行いますので通知します。

記

1. 減免区分

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 第 I 区分（満額の支援）           | <input type="checkbox"/> 第 I 区分（多子世帯）   |
| <input type="checkbox"/> 第 II 区分（満額の 2 / 3 の支援）  | <input type="checkbox"/> 第 II 区分（多子世帯）  |
| <input type="checkbox"/> 第 III 区分（満額の 1 / 3 の支援） | <input type="checkbox"/> 第 III 区分（多子世帯） |
| <input type="checkbox"/> 第 IV 区分（満額の 1 / 4 の支援）  | <input type="checkbox"/> 第 IV 区分（多子世帯）  |
|  | <input type="checkbox"/> 多子世帯           |

2. 上記減免区分が適用される期間

令和 年 月 ～ 令和 年 月

※令和〇〇年〇〇月から令和〇〇年〇〇月までの間、減免区分は三カ月毎に判定し、それ以降は一年毎に判定します。令和〇〇年〇〇月以降は、毎年十月から新たな減免区分になります。

新たな減免区分については、判定の都度通知します。

3. 減免額

上記期間における 1 カ月当たりの授業料減免額 円  
入学金減免額 円

4. 減免後の納付額

入学金について、減免後の納付額は 円となります。〇月〇日までに、円を〇〇〇〇に納付してください。

令和〇〇年〇〇月分～令和〇〇年〇〇月分の授業料の減免後納付額や納付先等については、令和〇〇年〇〇月頃に別途通知します。

(参考) 入学金の減免額等

	入学金減免額	減免前の入学金の額	減免後の入学金の額
	円	円	円

(参考) 令和〇年度の授業料の減免額等

年月	減免区分 (1か月当たり)	授業料減免額 (1か月当たり)	減免後の授業料の額 (1か月当たり)
令和〇年4月	円	円	円
令和〇年5月			
令和〇年6月			
令和〇年7月			
令和〇年8月			
令和〇年9月			
令和〇年10月			
令和〇年11月			
令和〇年12月			
令和〇年1月			
令和〇年2月			
令和〇年3月			

※本通知は、重要な書類ですので、大切に保管してください。

※ 入学金等について、減免分の還付を行う場合は、還付金額等を記入すること

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名  
(第 I 区分に該当する場合のみ公印押印)

授業料減免認定結果通知書

年 月 日付けで申請のあった静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免について、対象者に認定し、下記のとおり、授業料及び入学料の減免を行いますので通知します。

記

1. 減免区分

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 第 I 区分 (満額の支援)           | <input type="checkbox"/> 第 I 区分 (多子世帯)   |
| <input type="checkbox"/> 第 II 区分 (満額の 2 / 3 の支援)  | <input type="checkbox"/> 第 II 区分 (多子世帯)  |
| <input type="checkbox"/> 第 III 区分 (満額の 1 / 3 の支援) | <input type="checkbox"/> 第 III 区分 (多子世帯) |
| <input type="checkbox"/> 第 IV 区分 (満額の 1 / 4 の支援)  | <input type="checkbox"/> 第 IV 区分 (多子世帯)  |
|   | <input type="checkbox"/> 多子世帯            |

2. 上記減免区分が適用される期間

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

※令和〇〇年〇〇月から令和〇〇年〇〇月までの間、減免区分は三カ月毎に判定し、それ以降は一年毎に判定します。令和〇〇年〇〇月以降は、毎年十月から新たな減免区分になります。

新たな減免区分については、判定の都度通知します。

3. 減免額

上記期間における 1 カ月当たりの授業料減免額 円

4. 減免後の納付額

令和〇〇年〇〇月分~令和〇〇年〇〇月分の授業料の減免後納付額や納付先等については、令和〇〇年〇〇月頃に別途通知します。

(参考) 令和〇年度の授業料の減免額等

年月	減免区分 (1か月当たり)	授業料減免額 (1か月当たり)	減免後の授業料の額 (1か月当たり)
令和〇年4月	円	円	円
令和〇年5月			
令和〇年6月			
令和〇年7月			
令和〇年8月			
令和〇年9月			
令和〇年10月			
令和〇年11月			
令和〇年12月			
令和〇年1月			
令和〇年2月			
令和〇年3月			

※本通知は、重要な書類ですので、大切に保管してください。

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名

授業料及び入学料減免認定結果通知書

年 月 日付けで申請のあった静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免について、下記の理由により、認定対象でないと判定したので通知します。

（ついでには、〇月〇日までに所定の授業料及び入学料を納付してください。）

- 給付型奨学金（独立行政法人日本学生支援機構法第17条の2に規定する「学資支給金」をいう。）の申請を行い、認定対象でないと判定されている。
- 国籍・在留資格に関する基準（大学等における修学の支援に関する法律施行規則（以下単に「施行規則」という。）第9条第2項）を満たしていない。
- 過去に授業料及び入学料減免対象者としての認定を受けたことがある。（施行規則第10条第1項第1号）
- 大学等に入学するまでの期間に関する基準（施行規則第10条第1項第2号～第7号）を満たしていない。
- 過去に授業料及び入学料減免対象者としての認定の取消しを受けたことがある。（施行規則第10条第1項第9号）
- 学業成績・学修意欲に関する基準（施行規則第10条第1項第8号、同条第2項第1号、同条同項第2号、同条第3項）を満たしていない。
- 家計に関する基準（施行規則第10条第2項第4号）を満たしていない。
- 必要書類が提出されなかった。

※授業料及び入学料を一旦徴収し、減免確定後に減免相当額を還付する場合は、括弧内の記載は不要

規程様式第10号（第5条関係）（用紙 日本産業規格A4縦型）

申請者（本人）について

申請者 （本人）	国籍等	日本国 ・ 日本国以外		
		(国籍が「日本国以外」の人のみ回答)		
	在留資格	永住者・法定特別永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者		
		期在 限留	(在留資格が「法定特別永住者」、「永住者」以外の人のみ回答)	
			(西暦) 年 月	
永住日本に 意思する	(在留資格が「定住者」の人のみ回答) あり ・ なし			

生計維持者について

同一世帯に父母ともいる場合、収入の有無に関わらず、必ず父母とも「生計維持者」の欄に記入してください。

(生計維持者とは、申請者の家計を支えている者であり、原則父母としています。父母がいない場合は、代わって生計を維持している者となります。(最大2名))

生計維持者 1	フリガナ		申請者との続柄	
	氏名			
	現住所	(□ 申請者と同じ場合は左に✓を入れてください。)		
		〒 —		
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 ( 歳)		
	〇〇年1月1日時点で生活保護法の生活扶助を受給している。	はい	・	いいえ
	〇〇年1月1日時点で日本国内に住民票の登録がある。	はい	・	いいえ

生計維持者 2	フリガナ		申請者との続柄	
	氏名			
	現住所	(□ 申請者と同じ場合は左に✓を入れてください。)		
		〒 —		
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 ( 歳)		
	〇〇年1月1日時点で生活保護法の生活扶助を受給している。	はい	・	いいえ
	〇〇年1月1日時点で日本国内に住民票の登録がある。	はい	・	いいえ

資産の申告

申請者（あなた）と生計維持者（原則父母）の資産の合計は2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）ですか。	はい ・ いいえ
---	----------

※ 「いいえ」を選んだ場合は、基準を満たしていないため、授業料等減免を受けられません。

申請者（あなた）と生計維持者（原則父母）の資産額 （1万円未満は切り捨てて記入）	申請者（あなた）	生計維持者 1	生計維持者 2

※ 申請者（あなた）と生計維持者（原則父母）に関する市町村発行の最新の「住民票の写し」及び「課税証明書」（原本）を添付してください。課税証明書には、次の項目が記載されていることが必要です。

①課税標準額 ②調整控除額 ③調整額 ④扶養親族の数 ⑤合計所得金額 ⑥総所得金額等 ⑦本人該当区分

※ 申請者や生計維持者のいずれかが生活保護を受給している場合には、1月1日時点の生活保護受給証明書を添付してください。

※ 社会的養護を必要とする、あるいはしていた方の場合、生計維持者の欄は記入不要です。児童養護施設等の在籍又は退所証明書を添付してください。

※ 外国籍の方は、在留資格及び在留期限がわかる証明書を添付してください。

※ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料及び入学金減免の認定及び静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料及び入学金の減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。



文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名

適格認定における学業成績の判定結果通知（警告）

年 月 日付（文書番号）により通知した静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免の継続について、大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 12 条に基づき令和 年度（前期・後期・通年）の適格認定における学業成績の判定を行った結果、下記のとおり判定されましたので、施行規則第 15 条第 3 項に基づき通知します。

今回の適格認定における学業成績の判定において、下記の状況が改善されていない場合、認定を取消す（授業料及び入学料減免を停止終了する）こととなりますので、申し添えます。

記

〔判定の結果〕 警告

- 事由  修得した単位数等の合計数が標準単位数の 6 割以下  
 G P A 等が学部等における下位 4 分の 1 に該当  
 学修意欲が著しく低い状況

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名

適格認定における学業成績の判定結果通知

年 月 日付（文書番号）により通知した静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免の継続について、大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 12 条に基づき、令和 年度（前期・後期・通年）の適格認定における学業成績の判定を行った結果、同施行規則別表第 2 の上欄に掲げる廃止の区分、停止の区分及び警告の区分のいずれにも該当しないことを確認し、静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料減免を継続することとします。

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名  
(第 I 区分に該当する場合のみ公印押印)

適格認定における収入額・資産額の判定結果通知

年 月 日付 (文書番号) により通知した静岡県立農林環境専門職大学 (静岡県立農林環境専門職大学短期大学部) における授業料及び入学料の減免の継続について、大学等における修学の支援に関する法律施行規則第十三条第一項に基づき、適格認定における収入額・資産額等の判定を行った結果、下記のとおり判定されましたので通知します。

記

1. 減免区分

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 第 I 区分 (満額の支援)           | <input type="checkbox"/> 第 I 区分 (多子世帯)   |
| <input type="checkbox"/> 第 II 区分 (満額の 2 / 3 の支援)  | <input type="checkbox"/> 第 II 区分 (多子世帯)  |
| <input type="checkbox"/> 第 III 区分 (満額の 1 / 3 の支援) | <input type="checkbox"/> 第 III 区分 (多子世帯) |
| <input type="checkbox"/> 第 IV 区分 (満額の 1 / 4 の支援)  | <input type="checkbox"/> 第 IV 区分 (多子世帯)  |
|   | <input type="checkbox"/> 多子世帯            |

2. 上記減免区分が適用される期間

令和 年 月 ~ 令和 年 月

3. 減免額等

	基本額 ①	減免額 ②	減免後確定額 ③=①-②	納付済額 ④	還付額 ⑤=④-③	今後納付が必要な額
入学料						
授業料						

※〇月〇日までに授業料 円を納付してください。

(参考)

従前（令和〇年〇月～令和〇年〇月）の減免区分【第〇区分】

	減免前の金額	減免後の金額
入学料		
授業料 (令和〇年〇月～令和〇年〇月)		

新たな減免区分（令和〇年〇月～令和〇年〇月）【第〇区分】

	減免前の金額	減免後の金額
授業料 (令和〇年〇月～令和〇年〇月)		

※本通知は、重要な書類ですので、大切に保管してください。

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名

（第 I 区分に該当する場合のみ公印押印）

適格認定における収入額・資産額の判定結果通知

年 月 日付（文書番号）により通知した静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免の継続について、大学等における修学の支援に関する法律施行規則第十三条第二項に基づき、適格認定における収入額・資産額等の判定を行った結果、下記のとおり判定されましたので通知します。

1. 減免区分

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 第 I 区分（満額の支援）           | <input type="checkbox"/> 第 I 区分（多子世帯）   |
| <input type="checkbox"/> 第 II 区分（満額の 2 / 3 の支援）  | <input type="checkbox"/> 第 II 区分（多子世帯）  |
| <input type="checkbox"/> 第 III 区分（満額の 1 / 3 の支援） | <input type="checkbox"/> 第 III 区分（多子世帯） |
| <input type="checkbox"/> 第 IV 区分（満額の 1 / 4 の支援）  | <input type="checkbox"/> 第 IV 区分（多子世帯）  |
|  | <input type="checkbox"/> 多子世帯           |

2. 上記減免区分が適用される期間

令和 年 月 ～ 令和 年 月

※令和〇〇年〇〇月から令和〇〇年〇〇月までの間、減免区分は三カ月毎に判定し、それ以降は一年毎に判定します。令和〇〇年〇〇月以降は、毎年十月から新たな減免区分になります。

新たな減免区分については、判定の都度通知します。

3. 減免後の納付額

令和〇〇年〇〇月分～令和〇〇年〇〇月分の授業料の減免後納付額や納付先等については、令和〇〇年〇〇月頃に別途通知します。

(参考) 令和〇年度の授業料の減免額等

年月	減免区分 (1か月当たり)	授業料減免額 (1か月当たり)	減免後の授業料の額 (1か月当たり)
令和〇年4月	円	円	円
令和〇年5月			
令和〇年6月			
令和〇年7月			
令和〇年8月			
令和〇年9月			
令和〇年10月			
令和〇年11月			
令和〇年12月			
令和〇年1月			
令和〇年2月			
令和〇年3月			

※本通知は、重要な書類ですので、大切に保管してください。

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名

認定取消通知書

年 月 日付（文書番号）により通知した静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免対象者としての認定について、大学等における修学の支援に関する法律施行規則第十五条第 1 項及び第十六条に基づき下記の通り取り消しますので通知します。

1. 認定取消により減免を行わない期間

令和 年 月以降

※あなたは下記の事由に該当したため、学年の始期に遡って、認定の効力が失われます。

（下記の（1）～（4））に該当の場合は、この一文を削除）

2. 認定取消の事由

- 偽りその他不正の手段により授業料等減免を受けた。
- 適格認定における学業成績の判定の結果、下記に該当した。
  - （1）修業年限で卒業又は修了できないことが確定
  - （2）修得した単位数等の合計数が標準単位数の 5 割以下
  - （3）学修意欲が著しく低い状況
  - （4）警告の区分に該当する学業成績に連続して該当（停止の区分に該当する場合を除く。）
  - （5）上記（1）～（4）に該当し、かつ学業成績が著しく不良であると認められ、そのことについて災害、傷病その他のやむを得ない事由があると認められない。
- 懲戒としての退学又は停学（期限の定めのないもの又は 3 月以上の期間のものに限る。）の処分を受けた。

3. 認定取消に伴う納付額

入学金 円

授業料 円（令和 年 月分～令和 年 月分）

※ ○月○日までに 円を〇〇〇〇に納付してください。

文書番号  
年 月 日

申請者氏名 様

静岡県知事 氏名

認定の効力の停止に関する通知

令和 年 月 日付（文書番号）により通知した静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料減免の対象者としての認定について、大学等における修学の支援に関する法律施行規則（以下「施行規則」という。）第 18 条第 1 項に基づき、下記の通り認定の効力を停止しますので通知します。

記

1. 認定の効力の停止により、減免を停止する期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

2. 事由

- 日本国籍を有しておらず、支援対象となる在留資格等を有しなくなった。
- 休学を認められた。（令和 年 月～令和 年 月（予定））
- 停学（3 月未満の期間のものに限る。）または訓告の処分を受けた。
- 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が別表第 2 の上欄に定める停止の区分に該当した。
- 適格認定における収入額・資産額の判定の結果、授業料等減免対象者及びその生計維持者に係る直近の減免額算定基準額又は資産の合計額がそれぞれ施行規則~~第十条第二項第三号イ又はロ~~第十条第二項第三号ハ、第四号イ又はロに定める額に該当しなくなった。
- 静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）が定める日までに〇〇〇〇〇の届出（提出）を行わなかった。
- 認定の効力の停止について本人から申出があった。

3. 停止期間に係る授業料の納付

授業料 円（令和 年 月分～令和 年 月分）

※ 〇月〇日までに 円を〇〇〇〇に納付してください。

国籍・在留資格等の変更届

年 月 日

静岡県知事 氏名 様

大学等における修学の支援に関する法律による静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免を受けるにあたり、在留資格等の変更がありましたので届け出ます。

フリガナ		入学年度	年度入学
氏名			
学籍番号			
所属学部 ・学科等		学 年	

変更前の国籍・在留資格等

国籍	<input type="checkbox"/> 日本国 ・ <input type="checkbox"/> 日本国以外
在留資格等	(国籍が「日本国以外」の人のみ記入) <input type="checkbox"/> 永住者 <input type="checkbox"/> 法定特別永住者 <input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等 <input type="checkbox"/> 永住者の配偶者 <input type="checkbox"/> 定住者
在留期限	(在留資格等が「永住者」・「法定特別永住者」以外の人のみ記入) 年 月

変更後の国籍・在留資格等

国籍	<input type="checkbox"/> 日本国 ・ <input type="checkbox"/> 日本国以外
在留資格等	(国籍が「日本国以外」の人のみ記入) <input type="checkbox"/> 永住者 <input type="checkbox"/> 法定特別永住者 <input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等 <input type="checkbox"/> 永住者の配偶者 <input type="checkbox"/> 定住者
在留期限	(在留資格等が「永住者」・「法定特別永住者」以外の人のみ記入) 年 月
永住の意思	(在留資格等が「定住者」の人のみ記入) <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない

生計維持者の変更届

年 月 日

静岡県知事 氏名 様

大学等における修学の支援に関する法律による静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免を受けるにあたり、生計維持者が変わりましたので届け出ます。

フリガナ		入学年度	年度入学
氏名			
学籍番号		学年	
所属学部・学科等			

生計維持者1	変更前の生計維持者1			
	本人との続柄	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> 支援対象者本人 <input type="checkbox"/> その他		
	(フリガナ)			
	氏名	姓	名	
	生年月日	年 月 日		
	▼			
	変更後の生計維持者1			
	本人との続柄	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> 支援対象者本人 <input type="checkbox"/> その他		
	(フリガナ)			
	氏名	姓	名	
生年月日	年 月 日			

生計維持者2	変更前の生計維持者2			
	本人との続柄	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> 支援対象者本人 <input type="checkbox"/> その他		
	(フリガナ)			
	氏名	姓	名	
	生年月日	年 月 日		
	▼			
	変更後の生計維持者2			
	本人との続柄	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> 支援対象者本人 <input type="checkbox"/> その他		
	(フリガナ)			
	氏名	姓	名	
生年月日	年 月 日			

支援停止申請書

年 月 日

静岡県知事 氏名 様

大学等における修学の支援に関する法律による静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免による支援について、以下の通り認定の効力を停止するよう申請します。

なお、支援の再開を希望するときは、別途、当該停止を解除する旨の申請をいたします。

フリガナ		入 学	
氏 名		年 月	年 月
学籍番号			
所属学部 ・ 学科等		学 年	

減免を停止する期間 [始期] 年 月  
[終期] (予定) 年 月

支援停止解除（支援の再開）申請書

年 月 日

静岡県知事 氏名 様

大学等における修学の支援に関する法律による静岡県立農林環境専門職大学（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）における授業料及び入学料の減免について、以下の通り認定の効力の停止を解除し、支援を再開するよう申請します。

フリガナ		入 学	
氏 名		年 月	年 月
学籍番号			
所属学部 ・ 学科等		学 年	

減免を停止の始期

年 月

停止の解除（支援の再開）を希望する年月

年 月